



2024-2025

No.1793

2025.6.19

会長：金井康二 幹事：古池好幸
会員数：50(内2名特別会員) 会場出席：29 欠席：21
出席率：60.42% 前回出席率：100%
点鐘：金井康二 会長 司会：本山佳宏 副S A A
ロータリーソング：四つのテスト・沼田中央ロータリーの歌 (ソングリーダー：須田恭弘)
例会場：ホテルペラヴィータ 3F 12:30～

来訪ロータリアン

国際ロータリー第2840地区第5分区
春日政志ガバナー補佐 (沼田RC)

来訪ロータリアンよりご挨拶



春日政志ガバナー補佐より、一年間の感想とお礼の言葉がありました。

会長の時間

金井康二 会長



本日は、年間総括にて色々とお話させていただきます。

幹事報告

古池好幸 幹事



- ①2025 - 2026年度国際ロータリー会長の指名を、イタリアのフランチェスコ・アレツォ氏が受託されました。
- ②地区より2027 - 2028年度ガバナー候補者として、前橋北RCの湯澤晃 (ゆざわ こう) 氏が指名されました。
- ③生方真司会員より次年度から特別会員でお願いしたいと申し出がありました。
- ④『ハイライト米山』の今月号が届きました。ご覧下さい。



本日の卓話



北野浩司郎会員 (第5弾)

私が沼田ロータリークラブに入会したのは、1969年 (昭和44年) 31歳の時でした。3年後にエレクトーンの演奏が始まり、沼田ロータリークラブの歌が出来ました。今も歌われているのでしょうか。

その後、新クラブ設立の話が持ち上がり、私もその集まりに呼ばれて任されるような形で関わる事になりました。新クラブの会員が集まるか心配されましたが、沼田RCから24人が移籍、新入会員が32人、計56人での沼田中央RC発足となりました。

幹事となり書類を作り手続きをして1986年3月にRI加盟が承認され、やれやれと思っていたところ、チャーターナイト (加盟認証状伝達式とその祝賀会) をしなければという事で、6月22日には水上ホテル聚楽にて550名の出席者で大々的に開催となりました。



会員の推薦について



次年度幹事の小澤博之会員より会員推薦について紹介がありました。

スマイルBOX報告



春日 政志ガバナー補佐

一年間大変お世話になりました。次年度は赤井会員へしっかり引き継いでまいります。

金井 康二・古池 好幸

①本日は我がクラブが大変にお世話になりました春日政志ガバナー補佐がご来訪されました。感謝を込めてワインを用意致しました。昔の沼田RCの例会ではコーヒー・日本茶と共にワインが用意されていたそうです。ノンアルコールの為、お口に合わないかもしれませんが、私達クラブの遊び心と思い、どうぞご賞味下さい。

②北野大先輩の自伝第5弾、楽しみです。

③本日は、2024 - 2025年度の最後の例会になります。一年間まことにありがとうございました。

山田 晃

金井会長・古池幹事、40周年前の大事な一年間、クラブ発展の為の努力と行動は素晴らしかったと思います。ご苦労様でした。私は70代に入り急に忙しくなり、クラブに貢献できず申し訳なく思っています。この1～2年、地

域、業界での役員、健康面、仕事面で日々悩み、生活活動しています。

赤井 幸夫

①金井康二会長、お疲れ様でした。誠実で真摯なクラブ運営に感動致しました。ありがとうございました。

②春日政志ガバナー補佐の来訪に感謝して。ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

北野 浩司郎

①春日政志ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。一年間御苦労様でした。大変お世話になり、ありがとうございました。

②今日は金井年度の最終例会です。久しぶりに食事がピタタンコでしたので、ボックスインします。

宮田 美行

①春日ガバナー補佐のご来訪歓迎致します。一年間ご苦労様でした。

②ワンダーフォーゲル同好会の皆さん、大変お疲れ様でした。楽しい一日でしたネ。次回が楽しみです。

高橋 昭紀

先日の尾瀬ハイキングでは親子で参加させて頂きありがとうございました。担当して頂いたスタッフの方には心より感謝致します。会長・幹事さん、一年間充実した例会ありがとうございました。

須田 恭弘

妻に綺麗な花を頂きありがとうございます。初めて妻に出会った時を思い出しました。

小澤 博之

先日の尾瀬ハイキングではたくさんのご参加ありがとうございました。前回の例会で晴れ宣言をした通り、天候に恵まれてハイキング日和となりました。ご参加・ご協力を頂いた皆様、誠にありがとうございました。

高橋 和朗

ワンダーフォーゲル同好会として尾瀬ハイキングへ行ってきました。前日は大雨でしたが、当日は小澤委員長の宣言通り晴天になり楽しい一日でした。また来年も行きたいと思います。宮田さんより素敵な写真を頂きました。ありがとうございます。

連名(高橋和朗・本山佳宏・金井利夫・生方彰・杉井千恵子・武井正男・植村仁・石坂一男・武井順一・茂木清七・関美津男・原澤ふじ子・小林信広・生方眞司・戸谷直樹・小澤博之・石田宇平・小曾根一雄・林秀彦・富井潤・吉住正史・小林若葉)

本日、金井・古池年度最終例会です。一年間、お疲れ様でした。ありがとうございました。

クラブフォーラム 年間総括



長期戦略委員会 生方彰委員長



金井康二会長

皆さん、こんにちは。まずは会員の皆様に一年間で協力頂いたことに感謝申し上げます。会長として至らなかったところは、ロータリーの友情でご容赦ください。

現況報告書にも載せましたが、年度のテーマとして「ボン・ボヤージュ〜よい旅を!」とさせていただきます。これは会員の皆様に対する言葉でもあります。私自身に対する言葉でもありました。振り返ると会長になるまでの数年間は私にとり、慌ただしく大変に不安な時間でしたが、今思うと大変に充実した時間を過ごすことが出来たと思います。

今から50年ほど前に読んだ本の中に、ギリシャ神話をもとにしてカミュが書いた「シーシュポスの神話」という本がありました。内容は50年も前に読んだ話ですから一部しか覚えていませんが、物事の不条理を書いた本です。内容はギリシャの神々がシーシュポスに課した刑罰の話です。シーシュポスは神々から大きな岩を山頂に押し上げるという刑罰を与えられました。彼が大きな石をやっと頂上に押し上げたと思うと、石はそこにとどまることが出来ず、すぐに下に転がり落ちてしまいます。そしてまた押し上げるということを永遠に続けるという物語です。話の中でカミュはそのことを不条理と言っています。

今年度会長として大きな岩を何度も押し上げようとしてしました。皆さんにはまた岩が落ちてきて同じことの繰り返しをしているだけと思えたかもしれません。実際、私自身もそのように感じたこともありました。しかし彼とは違い私には会員の皆様の力強い支えがありました。

特に、20歳近くも年が離れ、価値観も違う古池幹事には事あるごとに助けていただきました。彼は私より体も大きいですが、私にとり存在感も大変に大きなものでした。又、中学生野球大会では立場を超えその力を発揮して頂きました。

会場監督S A Aの原澤ふじ子君には時に叱られ、又励まされたことがありました。我が家は女性が強い伝統があり、改めて女性の偉大さを確認致しました。そして例会の運営には細心の注意をもって頂きました。

長期戦路委員会生方先輩には私の知らないロータリーの奥深さを教えて頂きました。そして、卓話者としてロータリーそして地元で有名な第2800地区バスター酒井

様をお呼びすることが出来ました。

クラブ会員組織強化委員会須田委員長には、公私ともにお忙しい中、委員長をしていただき大変に良い卓話者を選んで頂きました。

公共イメージ宮田委員長には、ことあるごとにロータリーとは何かを教えて頂いた気がします。各種報道機関には確実に連絡をして頂き、おかげで新聞やテレビ等でクラブの紹介をして頂く事ができました。

又、ロータリー関係の記事が少なくなる今月には、東京新聞そして上毛新聞に我がクラブのタオル寄贈の記事を掲載させて頂きました。

クラブ管理運営小澤委員長には、同じ委員会の委員長ですでに経験している事から、最初は無理かなと覚悟していましたが、心よく委員長を受けて頂きました。さらにあの笑顔でクラブをいつも盛り上げて下さいました。フラダンスをしている小澤君は私の記憶に焼き付いています。

奉仕プロジェクト委員長には真下君をお願い致しました。ただ彼の職業柄、突然の仕事が入るため都合をつけるのに大変苦労したと思います。しかし真下委員長の努力のお陰で、数々の事業を無事に終了する事が出来ました。

ロータリー財団木村委員長には地区補助金で大変お世話になりました。地区補助金の申請は私が会長になる前の会長エレクトの時に申請を完了する事業でした。まだ良く分からない時にご尽力頂き、無事車イス7台を寄贈する事が出来ました。

武井直前会長は口数の少ない方ですが、私が不安になった時などに真摯に対応して頂きました。

そして高橋佳代さんには、毎年会長が変わる事で事務局員としての苦労は大変多いと思いますが、しっかりと会長と幹事を支えて頂きました。演奏曲では無理なリクエストにも気持ちよく笑顔で応じて頂きました。

振り返ると、力不足の私が今日まで来ることが出来たのもすべて会員の皆様のおかげと感謝申し上げます。皆さん一年間、誠にありがとうございました。

以上で会長としての年間総括とさせていただきます。ありがとうございました。



古池好幸幹事

皆さんこんにちは、一年間幹事を務めました古池です。至らない私がこの一年間を乗り切る事が出来たのは会員皆様にご指導で協力頂いたおかげです。心より感謝申し上げます。また未熟な幹事にとってなくてはならない存在が事務局の高橋佳代さん。佳代さんがいなければ、一年間幹事を務める事は出来ませんでした。本当にありがとうございました。

この一年を振り返って特に印象に残った4つの行事の話をさせて下さい。

まず1つ目は、金井会長の肝いりの沼田まつりで行ったポリオ根絶啓蒙運動。猛暑の中、お配りした冷たい水が凄く好評で美味しかったのを覚えています。他県のロータリアンの方にも寄付して頂いたり、地区から米山記念奨学生も手伝いに来てくれたり大成功だったと思います。

2つ目は、しばらく開催できなかった中央ロータリー旗中学生野球大会も今年度復活する事が出来ました。5年間のブランク中、中学校の部活動も変化しており、以前のような春開催は不可能という事が分かり、時期を春から秋へ変更し北毛地区を代表するセレクションを兼ねる大会へ変更し開催致しました。ロッキースポーツ様にも協賛頂き、会長賞、エレクト賞の盾を出してもらい、その盾にはちょっ

としたハブニングもありましたが、この2つの賞はレギュラーになれないけど影でチーム支えている子にあげてくれと言われました。私はこの言葉に感動し、正にロータリーの精神に合っていると感じた瞬間でした。

決勝戦では多くの会員の方に応援に来て頂き、手に汗握る好ゲームで幕を閉じる事が出来ました。

3つ目は、茂木次年度会長の畑で行われた大根収穫体験。子供たちの真剣な顔、大根が抜けた時の嬉しそうな顔も凄く印象に残りました。収穫体験に代田会員のお子さんも参加しており、後で話を聞きましたら、その夜、普段は野菜をほとんど食べないのにこの日は葉っぱまできれいに食べたそうです。

4つ目は、中央ロータリー育英奨学生です。選考会では2名の応募があり、どちらも素晴らしい学生さんで2人共、新生沼田高校に合格されこれからの活躍が楽しみです。

最後になりますが、この一年沼田中央ロータリーの事業に参加しこのクラブが行っている奉仕の素晴らしさを実感する事が出来ました。今後ともこの様な素晴らしい奉仕をしている沼田中央ロータリーの益々の発展をお祈り申し上げます。総括とさせていただきます。一年間本当にありがとうございました。

